

# 伊藤 ゆきひろの ちょこっとタイム



後援会便り <No.72号> 2017年2月1日 発行

## ごあいさつ

冬将軍が猛威を奮う列島、裸の力士達が真剣勝負の初場所で、19年ぶりの日本人横綱の誕生に 全国が湧きました。

さて、1月20日に就任したトランプ新大統領はTPP交渉の離脱を表明し、貿易不均衡やドル高是正を主張、先にEU単一市場からの完全撤退を正式宣言したイギリス、両国とも世界に先駆け自由貿易自由主義経済を唱え、経済成長を遂げてきた国ですが、その恩恵が国民に十分享受されず、不満や格差を招き、その結果、自国第一主義への政策に舵を切ることになったのでしょうか。

両国の新たな経済モデルは、行き過ぎたグローバル化を問い直す試金石となり、真の自由主義経済のあり方が今後求められることになりそうです。

さて、刈谷市では1月8日「成人のつどい」が総合文化センターで行われ、1,843名の新成人が新たな門のスタートを切りました。今後は与えられた責任を自覚しつつ、自身の夢や希望の実現に向けて着実に歩みを進めて頂きたいと切に願い、私もまた 我がまち刈谷が若者達から愛されるまちとなるよう、精一杯努力を重ねて行く所存です。



刈谷市議会議員

### 【後援会事務所】

刈谷市一里山町金山100番地  
(トヨタ車体労働組合内)

Tel 0566-36-3870

Fax 0566-36-6272

E-mail itou@bwcom.or.jp

HP 刈谷 http://y110.jimdo.com



## 歳時記

|                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 2月 3日 (金) 節分・冬土用明け | 寒い夜、瑞々しい冬の根菜類・大根    |
| 4日 (土) 立春          | や蕪を茹で、温めた味噌をつけて頂く   |
| 11日 (土・祝) 建国記念日    | 簡素で風流な家庭料理・風呂吹き。    |
| 12日 (日) 初午大祭       | 厳冬の中 頑張るからだには、一瞬にして |
| 14日 (火) バレンタインデー   | 暖めてくれる熱々がごちそうです。    |
| 18日 (土) 雨水         | 春までもう一息、乗り切りましょう。   |

# 伊藤 ゆきひろの ちょこっと情報 !!



## 刈谷 良いトコ ♪



キンデルダイクの風車さながら 堂々たる体躯で胸を張り、碧く抜ける空を仰ぐ姿は、勇者の風格を感じさせます。さて、ここはどこでしょう？



1/1発行の<No.71>の答えは、浜町の愛知県境川浄化センターに隣接したグランドでした。対岸に、東浦町の田園を臨む早春の広場には元気な声援が飛び交います。

## “サウナ”への招待☆

寒さが募る季節、なみなみと張った湯に 首元までしっかりと浸かって、からだの芯まで温めてくれるお風呂は、一日頑張ったご褒美とも言えましょう。

古代ローマでは、豪華な上湯を沸かすための熱を床暖房に利用するハイポコーストが発達し、社交場として男女混浴の公衆浴場が楽しまれていましたが、キリスト教の浸透に伴い 裸で同一の場所に集うことが忌避され、廃れて行きました。

日本では古くから 川や滝での禊ぎの習慣がありましたが、仏教伝来後 建立された寺院には 僧尼のための湯堂・浴室等の施設が造られ、仏教において 病を避け福を招来するという教義を基に、一般民衆にも広く解放されるようになりました。

当時の入浴は 湯に浸かるわけではなく、薬草等を入れた湯を沸かしその蒸気を浴室に取り込む 蒸し風呂形式でした。平安時代になると、上級の公家屋敷にも設えられたことが 枕草子の記述にもあり、この頃には宗教的な意味合いの沐浴のようなものから、衛生面や遊興的な色彩が表れます。殆ど江戸時代末期まで続いた蒸気風呂・サウナは、長い歴史の間 日本人の衛生と健康保持に貢献しました。

銭湯に併設されたサウナ、時には昔日の人々の暮らしに思いを馳せてみては？

## 2月の行事予定

|               |            |
|---------------|------------|
| 2月 2日 (木)     | 定住自立圏講演会   |
| 5日 (日)        | 子ども会大会     |
| 6日 (月)        | 刈谷市議会議員研修会 |
| 7日 (火)        | 刈谷市防災会議    |
| 8日 (水)・9日 (木) | 市民クラブ会派視察  |
| 16日 (木)       | 3月議会 本会議   |
| 18日 (土)       | ユタカ議協研修会   |

“まじめに  
コツコツ、即行動”  
頑張ります!!



# 1月のフットワーク

## ★★★ 市政ピックアップ ★★★

### 『第3次 刈谷市生涯学習推進計画』の概要を紹介します！

本計画は、市民が自発的な意思により(自ら求め)、自己にあった学習手段や方法で学び(自ら満たし)、自らが学んだ成果を社会に還元することに喜びを見いだす(生きがいをもつ)生涯学習都市 実現を図っていく推進計画です。

|           |     |     |     |     |     |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|
| H7        | H16 | H17 | H26 | H27 | H36 |
| 第1次       |     | 第2次 |     | 第3次 |     |
| 刈谷市生涯学習計画 |     |     |     |     |     |



| 施策項目               | 指標                                     | 目標値     |         |         |
|--------------------|----------------------------------------|---------|---------|---------|
|                    |                                        | 現状      | H32     | H36     |
| 人づくりに向けた学習支援       | 生涯学習を行っている市民の割合                        | 44.8%   | 50.0%   | 53.0%   |
| 絆づくり・地域づくりに向けた活動支援 | ボランティアや地域活動、自主活動などに参加したことがある市民の割合      | 41.7%   | 50.0%   | 54.0%   |
|                    | 地域K活動やボランティア活動が活発であると思う市民の割合           | 58.0%   | 62.0%   | 64.0%   |
| 生涯学習施設の運営          | 生涯学習センター利用件数                           | 28,744件 | 32,000件 | 35,000件 |
|                    | 各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合 | 74.8%   | 77.0%   | 80.0%   |
| 学習情報の提供と相談体制       | 生涯学習情報ホームページ閲覧件数                       | 5,681件  | 8,000件  | 10,000件 |
|                    | 生涯学習に関する学習手段や方法などの相談件数                 | —       | 50件     | 100件    |

### 『刈谷市障害者計画』・『第4期刈谷市障害福祉計画』の一部を紹介

この計画は、障害のある人が自立した日常生活、社会生活を営むために必要となる障害福祉サービスとサービス提供体制の計画的な整備を図ることを目的とするもの。

#### 【基本理念】 ノーマライゼーション

障害のあるなしにかかわらず、地域や家庭で普通の暮らしができる社会をめざす。

#### 【めざす姿】 共に暮らせるまち 刈谷

すべての市民が人格と個性を尊重されるまちづくりを進め、障害のあるなしにかかわらずいきいきと働き、あらゆる活動に参加でき、安心して暮らせる刈谷市をつくる。

|          |     |     |              |     |     |
|----------|-----|-----|--------------|-----|-----|
| H24      | H25 | H26 | H27          | H28 | H29 |
| 刈谷市障害者計画 |     |     |              |     |     |
| 第3期計画    |     |     | 第4期刈谷市障害福祉計画 |     |     |

| 施策の重点課題             |                                                                                                                                             |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 地域生活への移行とその基盤整備 | グループホーム等障害のある人が地域で生活できる住まいの場を増やす。<br>●居宅介護等 ●グループホーム                                                                                        |
| (2) 就労に向けた総合的な支援    | 障害のある人が働ける場を増やす。<br>●障害者就業・生活支援センターの活用 ●就労移行支援事業                                                                                            |
| (3) 専門性の確保と相談体制の確立  | 障害に関する専門性を高めて、どんな障害にも対応できる相談の場を充実させます。<br>●障害者相談支援事業 ●基幹相談支援センターの設置                                                                         |
| (4) 精神障害のある人の施策推進   | 精神障害のある人も暮らしやすいまちになるよう支援する。<br>●心の健康づくり ●障害のある人の地域移行 ●地域活動支援センター                                                                            |
| (5) 安心して暮らせるまちづくり   | スポーツ・文化芸術活動への参加促進のためのバリアフリー化や防災・防犯対策等により、誰もが安心して生活でき、様々な活動に参加できる環境をつくる。<br>●避難行動要支援者の把握と地域のネットワークの構築 ●避難所等における配慮 ●スポーツ活動への参加支援 ●生涯学習等への参加支援 |
| (6) 障害と障害のある人への理解   | 市民一人ひとりが障害や障害特性等を理解し、障害のある人にとってのあらゆる障壁を取り除くための取組みを進める。<br>●医療機関における意思疎通支援 ●市民の理解促進 ●児童生徒の交流 ●地域住民の理解と支援                                     |
| (7) 障害児への支援の充実      | ・障害のある子どもが様々な子どもとふれあいながら成長できるようにする。<br>・子どもの保護者が子育てに不安や負担を抱かないよう支援する。<br>●障害のある子どもへの相談支援体制の整備 ●児童発達支援センター ●放課後等デイサービス                       |
| (8) 障害者の権利を守るしくみづくり | 障害があっても、個人の権利や自己決定権が尊重されるような支援体制をつくる。<br>●虐待の防止 ●総合的な権利擁護の推進                                                                                |

#### 《第4期刈谷市障害福祉計画の成果目標》

|     |                | H25年度実績                            | H29年度目標 |      |
|-----|----------------|------------------------------------|---------|------|
| (1) | 施設入所者の地域生活への移行 | 施設入所者数                             | 86人     | 82人  |
|     |                | 平成25年度末の施設入所者に占める地域移行者数            | —       | 11人  |
| (2) | 障害者の地域生活の支援    | 地域生活支援拠点等                          | —       | 1ヶ所  |
| (3) | 福祉施設から一般就労への移行 | 福祉施設から一般就労への移行者数                   | 13人     | 26人  |
|     |                | 就労移行支援事業の利用者数                      | 29人     | 38人  |
|     |                | 就労移行支援事業所全体に占める、就労移行率が3割以上の事業所数の割合 | 100%    | 100% |